

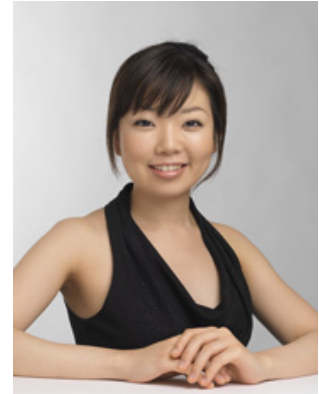


ASSOCIATION SUISSE-JAPON  
SECTION SUISSE ROMANDE 日本・スイス協会ロマンド支部

2010年10月

日本スイス協会、スイスロマンド支部は、ポーランド政府代表部の後援を頂き、フレデリック・ショパン生誕200年及び、イグナシー・ヤン・パデレスキー生誕150年記念ピアノリサイタルを開催します。

根津理恵子  
ピアノリサイタル



2010年11月17日(水) 20時00  
**Salle Ansermet de RSR Radio Suisse Romande**  
Passage de la Radio 2, 1205 Genève  
Tel: 022-708 72 19

バス 1, 32 番 'Musée d'ethnographie' 下車  
Parking: Uni. Mail, Plainpalais

**Programme:**

Frédéric Chopin (1810-1849) Nocturne en Fa dièse Majeur Op.15-2  
Fantasie-Improptue en Do dièse Mineur Op.66  
Andante spianato et Grand Polonaise brillante Op.22

Ignacy Jan Paderewski (1860-1941)  
Miscellanea "Legend No. 1" Op. 16-1  
Tatra Album Op. 12

休憩

Frédéric Chopin (1810-1849) 24 Preludes Op. 28

コンサート後のカクテルは、ポーランド政府代表部のご好意によるものです。

入場無料、予約要。コンサート後、経費に充当するためのご寄付をお願いします。

猪又 忠徳  
会長

\*\*\*\*\*

予約先：日本スイス協会、スイスロマンド支部事務局  
Fax : 022-347 45 45  
E-mail : [info@suisse-japon.ch](mailto:info@suisse-japon.ch)



## 根津理恵子プロフィール

東京藝術大学卒業後、ポーランド政府給費留学生としてビドゴシチ音楽アカデミー研究科修了。現在、ポーランドを拠点にヨーロッパ各地で演奏活動を展開。

1996年、スウェーデン・キル国際ピアノコンクールにて優勝。

2004年、第6回パデレフスキ国際ピアノコンクール第4位、及びパデレフスキ作品最優秀演奏賞。

2005年、第15回ショパン国際ピアノコンクールにおいてファイナリスト名誉表彰を受ける。

2007年、伝統ある「第24回ヴァルデモサ・ショパンフェスティバル（マヨルカ島）」、および2009年、国際連合欧州本部（ジュネーヴ）に、日本人ピアニストとして初めて招待を受け、ソロ・リサイタル開催。またパリやヨーロッパ各地の「ショパン・フェスティバル」に出演し、「繊細な美音」「聴衆を圧倒的な熱狂へと導く才能」との称賛を得ている。

フランス・アヴィニオン管弦楽団、ワルシャワ国立フィル、ポーランド各地方管弦楽団、芸大フィルハーモニアなどのオーケストラと共演。

2002年より、東京にてリサイタルシリーズ「ショパンをめぐる作曲家たち」を継続中。2008年、シャネル・ピグマリオンデイズ・アーティストとして一年を通してリサイタルシリーズを展開。いずれも高評を博す。

これまでに、金子勝子、杉谷昭子、播本枝未子、迫昭嘉、ダン・タイ・ソン、故ハリーナ・チェルニー＝ステファンスカ、エヴァ・ポブウォツカの各氏に師事。マルタ・アルゲリッチ、レギナ・スメンジャンカ、ドミニク・メルレ各氏の指導も受ける。

## CD リリース

- The stage of Rieko Nezu at the 15th Chopin International Piano Competition (Victor Entertainment)
- Reiko Nezu plays Paderewski & Chopin (CD-ACCORD)

公式サイト：<http://www.path.ne.jp/rieko-pf/>